



平成 23 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 持田製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 持田 直幸  
(コード番号 4534 東証第一部)  
問 合 せ 先 代表取締役専務  
専務執行役員 青木 誠  
(TEL. 03-3358-7211)

### 東日本大震災の影響に関するお知らせ (第四報) — 子宮内膜症治療剤「ディナゲスト」の供給について —

東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

このたびの大震災においては、医薬品製造子会社の持田製薬工場株式会社の本社工場（栃木県大田原市）が被災したことにより、当社の一部の製品について十分量の供給ができず、患者様ならびに医療関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

第三報（4月18日公表）にてお知らせの通り、現在操業を停止している同工場は操業再開の目途が立った段階にきておりますが、製品在庫量を踏まえて緊急的対応が必要と判断した品目につきましては、生産復旧を急ぐとともに、厚生労働省をはじめ、関連する学会・団体・企業のご理解とご支援のもとに早期の供給再開のための方策を並行して進めているところであります。

その結果、過日医療関係者の皆様に供給に支障をきたす旨をご案内しておりました子宮内膜症治療剤「ディナゲスト錠1mg」につきましては、緊急措置的対応として在庫仕掛品のバラ包装品での出荷対応をとることとし、「バラ包装（56錠）」の出荷が4月下旬より開始できる見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、十分な供給量を確保すべく、本剤生産の一部を外部委託いたしました。5月下旬より委託製造分が供給に寄与してくる見込みです。なお、従来のPTP包装品の生産はPTP包装ラインの復旧を待っての再開となりますが、その時期は6月下旬頃の見込みです。

本剤を含めて品薄によりご迷惑をおかけしている当社製品の見通しにつきましては、医薬情報提供活動、当社ホームページ医療関係者向けサイト等でも適時お知らせしてまいります。

当社は医薬品供給義務を果たすべく、一刻も早く通常の生産体制・供給体制に復するよう鋭意努力してまいりますので、今般の事態をご賢察の上、今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上